


令和 2年 6月 23日 11時 3分受理

受付順位 9

発言順位 /

発 言 通 告 書

藤枝市議会議長 大石 保幸 様

藤枝市議会議員 11番 遠藤 久仁雄 

次のとおり通知します。

発言の種類

代表質問

一般質問

緊急質問

1. 標 題

「交通安全日本一ふじえだ」を目指して
答弁を求める者（市長、担当部長）

（要旨・内容）

安全・安心で暮らしやすいまち「ふじえだ」。空気が爽やかで水がおいしい。自然環境に恵まれ、便利で落ち着いた生活が営まれている。多くの市民が、そんな生活を守り、さらに住みやすい環境を求め生活している。時には困ったことも起きるが、それを地域で解決する力がある。そんな我がまち「ふじえだ」に誇りをもって暮らす人々が多いのではないかと感じている。

ところで、今回は本市における交通事故について考えてみたい。誰もが予期せぬ交通事故であるが、これを減少させることは可能だと信じる。これについては、本年度から新たに設置された「交通安全・地域安全課」の取り組みに期待するところが大きい。以下、質問にお答えいただきたい。

- (1) 本市では、平成29年度に「交通安全対策室」が設置された。そして3年後の本年度（令和2年度）からは、これが「交通安全・地域安全課」へと拡充された。行政組織の大幅な改編に至った意義を伺う。
- (2) 昨年度まで3年間続いた「交通安全対策室」の成果について伺う。市内の交通事故は、どのように減少したのか。その中で、特に高齢者の関係する事故はどうであったか伺う。
- (3) 静岡県が交通事故発生件数ワーストという状況の中、藤枝市で人身事故が多い現状をどのようにとらえているか伺う。
- (4) 最近目立つ交通標示に、自転車通行のため道路に描かれた矢羽根型路面標示と自転車の標示がある。本市でこの標示を導入した目的（ねらい）を伺う。
- (5) 歩行者が横断歩道を渡ろうとしているときは、走行中の自動車は必ず停止しなければならない。本市のドライバーのマナーについてどのように感じているか伺う。
- (6) 本市にとって今後、人身事故を減少させるための新たな方策についてどのような考えをお持ちか伺う。